



文化財愛護シンボルマーク

歴史・文化に触れる秋 市文化財保護啓発事業

11月には文化財保護強調月間です。市教委と文化財保護団体は、市内文化財の周知や文化財の保護・継承と活用を図るためのイベントや、市制施行80年を記念した展示を開催します。伊丹の歴史や文化に触れてみませんか。問い合わせは市教委社会教育課文化財担当 ☎784-8090へ。

講座

疫病にまつわる妖怪・魔神・神仏

日時・内容は次の通り。

▷10月22日＝「今なぜ、アマビエ?～疫病にまつわる日本の妖怪・神様・仏様」▷10月29日＝「人類の歴史は疫病との闘いの歴史～疫病にまつわる世界の妖怪・魔神・神様」。日本妖怪研究所所長の亀井澄夫さん(写真①)による講演です。いずれも木曜(全2回)午前10時、スワンホールで。

定員20人。参加料1000円。

囲中央公民館 ☎784-8000 (ファクス784-8001、同館ホームページから電子申請も可) へ。先着順。



①

治水とは何か?

11月3日(祝)午前10時、図書館「ことば蔵」で。

国土交通省近畿地方整備局河川部河川調整官の成宮文彦さんによる、「淀川水系の治水」をテーマにした講演です。

定員若干名。無料。

歴史ロマン体験学習「マープリングに挑戦！」

11月7日(土)午前10時・午後1時、埋蔵文化財センターで。

マープル模様染めた紙をタンブラーに装着します。

対象・定員は小学生各10人(小学3年生以下は保護者同伴)。参加料各500円。

リレー講座～糸海学「猪名のー川と野と山と、そして湊」

11月14日(土)午前10時、図書館「ことば蔵」で。

古代民俗研究所代表の大森亮尚さんによる講演です。万葉集などに詠まれた▷猪名川▷猪名野▷猪名山▷猪名の湊——について考えます。

定員40人。参加料100円。

* 囲10月15日から電話で市教委社会教育課文化財担当 ☎784-8090へ。先着順。

きらら日本酒学講座(写真②)

11月24日(火)午前10時。

清酒発祥の地碑(鴻池6)前に集合し、清酒発祥の地鴻池のゆかりの場所を散策した後、伊丹酒造組合理事長の小西新右衛門さんの講話を聞きます。

対象・定員は20歳以上20人。参加料2000円(昼食代含む)。

囲10月17日からきららホール ☎770-9500へ。先着順。



②

イベント

市内史跡一斉清掃

11月28日(土)午前9～10時(荒天中止)。

文化財愛護のため清掃活動を行います。清掃場所は次の通り。

▷伊丹廃寺跡▷有岡城跡跡公園▷御願塚古墳(写真③)。

清掃道具持参。当日直接、会場へ。

囲市教委社会教育課文化財担当 ☎784-8090



③

歴史散策

きらら清酒発祥の地鴻池スタンプラリー

11月7日(土)午前9時半、きららホールに集合し、鴻池地区にある「鴻池稲荷祠碑」や「慈眼寺」などの名所旧跡を巡ります。

対象・定員は小学生とその保護者20組。無料。

囲きららホール ☎770-9500へ。先着順。

街道を歩く会「西国街道その7～道標を訪ねて伊丹まで」

11月22日(日)午前9時半、午後1時(荒天中止)、阪急甲東園駅前に集合し、西国街道を東に向かって歩きます。博物館員の引率により沿道にある道標や史跡を訪ね、市役所前で解散します(全行程約8キロ)。写真④)。

定員各10人。参加料各100円。

囲11月4日から電話で博物館 ☎783-0582へ。先着順。



④

古墳のある旧御願塚村を歩こう

11月29日(日)午前10時(荒天中止)、阪急稲野駅西側ロータリーに集合し、現地をよく知る伊丹市文化財ボランティアの会会員の案内で御願塚古墳(写真⑤)や愛宕社などを巡ります。

定員15人。参加料100円。

囲10月15日から電話で市教委社会教育課文化財担当 ☎784-8090へ。先着順。



⑤

展示

秋季企画展 収蔵品展第4期「伊丹市80年の記録～過去と未来を結ぶもの」(写真⑥)

11月29日(日)まで、博物館で。

昭和15(1940)年11月10日に誕生し、今年市制施行80周年を迎える本市が刻んできた歴史を、現在との結び付きとともに紹介します。

祝令和2年度日本遺産認定！ミニ展示(写真⑦)

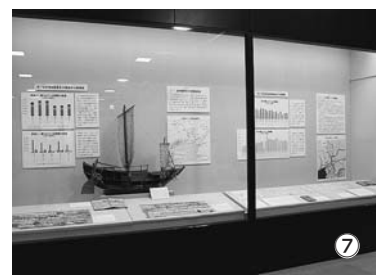
来年3月30日(火)まで、博物館で。

日本遺産認定を記念し、江戸積酒造業で繁栄した伊丹郷町の下り酒について紹介します。

* いずれも無料。
* 囲博物館 ☎783-0582



⑥



⑦

伊丹郷町って

11月2日(月)から、埋蔵文化財センターで。

近世・近代、酒造業で栄えた伊丹郷町の発掘調査の成果から、「くらし・生業・食文化」などをテーマに昨年から展示を一部リニューアルして紹介します。

文化財保護団体等紹介パネル展(写真⑧)

11月2～14日、総合教育センターで。

市内に9つある文化財保護団体の活動や、文化財保護強調月間に合わせた市内イベントなどをパネルで紹介します。

* いずれも無料。
* 囲市教委社会教育課文化財担当 ☎784-8090



⑧

本で巡る文化財(写真⑨)

11月6日～12月2日、図書館「ことば蔵」で。

▷市内の文化財を紹介する資料▷文化財の魅力・楽しみ方を紹介する資料▷文化財の活用法・保護について学べる資料——などを展示します。

無料。
囲図書館「ことば蔵」 ☎783-2775



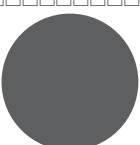
⑨

「伊丹諸白」と「灘の生一本」

下り酒が生んだ銘醸地、伊丹と灘五郷

6月19日、本市と神戸・尼崎・西宮・芦屋市が申請を行ったストーリーが、地域の歴史的な魅力や特色を通じて文化や伝統を語るストーリーを認定する「日本遺産」に認定されました。

本市には国重要文化財であり、年代が判明し現存する日本最古の酒蔵である旧岡田家住宅・酒蔵(現在休館中)があります。



日本遺産